

期日報告書 26

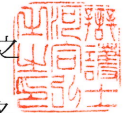
2022年2月2日

函館市 御中

さくら共同法律事務所

弁護士 河合 弘之

外13名



拝啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ご依頼の相手方国外1名との間の東京地方裁判所平成26年(行ウ)第152号 大間
原子力発電所建設差止等請求事件について、下記のとおりご報告いたします。

敬具

記

- 1 期日 2022年1月26日(水) 15時
東京地方裁判所103号法廷
第26回口頭弁論期日
- 2 出席者 当方：弁護団6名(海渡雄一、青木秀樹、只野靖、白日光、中野宏典、兼平史)
相手方(被告ら)：各代理人弁護士ら 出席
- 3 準備書面の陳述・証拠調べ
当方：令和4年1月19日付準備書面(44)(深層防護と第5層の防護：水戸地裁
判決を踏まえて)
甲F116乃至133(いずれも写し)
相手方(被告国)：2022年1月19日付第25準備書面(火山影響評価に関する反
論)
乙A190乃至215(いずれも写し)
相手方(被告電源開発)：なし
- 4 口頭説明
準備書面(44)について、プレゼンテーション資料を用いて口頭説明を行った。(青

木弁護士) 約20分

5 次回期日

2022年5月11日(水) 15時 @東京地裁103法廷

第27回口頭弁論期日(弁論期日後に進行協議期日を予定。)

以上